

| 令和7年度第2回平塚市文化財保護委員会 会議録   |                       |
|---|-----------------------|
| 日 時<br>令和7年11月4日（火）<br>午前10時00分から午後11時45分まで   | 場 所<br>平塚市役所7階 720会議室 |
| 出席者 12人 〔傍聴人 0人〕  |                       |
| 委 員：近藤委員長、吉田（英）副委員長、吉田（鋼）委員、小川委員、薄井委員、丸島委員、山本委員   |                       |
| 事務局：石川部長、石塚課長、中嶋課長代理、吉岡主管、小久保主事   |                       |
| 委員の改選があったため、委嘱式後、委員長、副委員長を選出し議事に入る  |                       |
| 1 報告事項  |                       |
| 平塚市内文化財の調査について（資料1） 【公 開】   |                       |
| (委員長)   |                       |
| 報告事項、平塚市内文化財の調査について事務局より説明願いたい。   |                       |
| 【資料1に基づき、事務局より説明】   |                       |
| (委員長)   |                       |
| ただいまの報告について、委員の先生方から何かあるか。  |                       |
| (委員)  |                       |
| 資料の写真7が板絵の2面のうちの1面に当たり、写真8がこの扇絵に当たるのか。  |                       |
| (事務局)   |                       |
| その通りで、もう一面が入口の近くにあって、それは、見ていない。   |                       |
| (委員)  |                       |
| ちょうど東川斎の調査の際に拝見して、多分そうだと思うが、板絵の方に落款が確か無かったと思う。なので、ペンディングみたいな状態で、また、かなり顔料が落ちていたと思う。10年ぐらい前で記憶が定かでないが、人物は唐人の人物で、老人とそれに仕える荷物を背負った人物だったか。そのような記憶がある。もうはっきり見えない状態になっている。 |                       |
| (事務局)   |                       |
| 若干消えかかっているところもあったが、何か落款のようなものが写真7板絵の右下の方にあった。   |                       |
| (委員)  |                       |
| 落款はあったのか。後でそれを拝見したい。11月の一般公開のような際に、1度福田寺で住職と話したが、十王図はお盆のときにかけるとすごく子供が怖がって面白がるという  |                       |

話だった。今でも8月の大変暑いときに、ちょっと湿度が高いのが心配だが、部屋の中にこうやってかけて、1年に1度風入れしていただけるというのは状態の確認にもなるので、ありがたい。

見た感じでは状態もそれほど悪くない。内側に反ってしまうのは仕方がないでしょう。

(事務局)

一応、太巻きの提案もしたが、やはり費用がかかることなので、すぐの対応は難しい。

(委員)

太巻きは、桐材がすごく高くなっているから大変かもしれない。この写真から見る限り、十王図の方は色もきちんと残っているので、大丈夫だろう。やはり板絵は、扉はしょっちゅう使うから劣化しやすいのは、仕方がない。直射日光の影響とか、特に顔料に関しては、ダメージになる。住職の方にもなるべく直射日光を避けるような状態にできるよう伝えていただきたい。

(委員長)

様々な問題点も指摘されたので、この先注意して見るよう、機会を見て努めていただきたい。

(委員)

文化財保護担当で調査に行かれたのは、所有者から文化財を特別に公開するという情報がそちらに行くのか、一般に公開するときは連絡してくださいということなのか。どういう契機で調査に行かれたのか。他の文化財はどうなのか。

(事務局)

1月に文化財防火デーで、各種指定文化財所有の寺社を当該文化財の状況と消火設備等の確認をして回る機会がある。その際に文化財の状況を確認させていただくほかに、公開とか予定されている日程があれば、お知らせくださいということで聞いて回っていた。今回の福田寺についてはお盆の時期に公開するという情報をいただき、その際には拝見したいので、連絡くださいるようお願いし、連絡があったので、確認に行けたということになる。その他の指定文化財の所有者の方にも、その文化財防火デーの時にその場で見せて欲しいとか依頼するが、秘仏もあるので、なかなかその通りにはいかない。なるべく1年に1回から数回ぐらいは確認できるような機会は設けたい。たくさんあるので、少しずつ回りながら確認を進めていきたい。いずれにしろ、連絡をくださいとお願いをして、それが来たところに確認に行くという状態で進めている。

市指定文化財公開について（資料2）【公開】

(委員長)

報告事項、2番目の市指定文化財公開について事務局より説明願いたい。

【資料2に基づき、事務局より説明】

(委員長)

何かご質問、確認したい点はあるか。

(委員)

当日は読売新聞が取材に来たが、記事になったか。

(事務局)

記事になった。資料としては、添付していないが、後でお見せする。

(委員長)

そのようにお願いしたい。

(事務局)

補足すると、当日は地元の方が結構見学に来て、「お祭りのときを開いているのは見て  
いるが、そういうものだと知らなかつた」と言いながら、2回、3回と覗いていく方も  
いた。天候は小雨だったが、見ていただくことができてよかったです。

平塚市内の文化財について（資料3）【非公開】

(2) 協議事項 旧横浜ゴム平塚製造所記念館移築に係る保管部材について（資料4）  
【非公開】

(3) 審議事項 今後の文化財指定について（資料5）【非公開】

(4) その他 【公開】

その他の議題は特になし

事務局から連絡事項を伝えて終了

以上